

釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

お ん ね な い

月刊 温根内 通信

—— 2024年6月号 No.333

6月15日(土)発行 ——



今日は何色に出会えるかな？

新緑と花が映える釧路湿原。野鳥たちもその彩りに一役買います。

温根内周辺は、例年見られる夏鳥のほぼすべての種が出そろいました。姿をはっきり捉えることのできる野鳥は多くはありませんが、双眼鏡を使って根気よく探してみてください。まずは鳴き声のする方に…

木々の向こうで、見たことのない色の野鳥がこちらを窺っているかもしれません。

☆☆☆ 温根内木道周辺で見られた自然（5/15～6/14） ☆☆☆



【ヒメカイウ】
サトイモ科 姫海芋
ハンノキ林の水辺に群生しています。ミズバショウとの違いが、ふれあい行事でも話題になりました。



【ミツガシワ】
ミツガシワ科 三柏
水面の見える湿原で見事な群落を作っていました。初夏の爽やかな空気を思わせる代表的な花です。



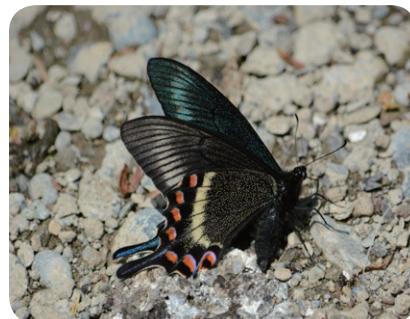
【カキツバタ】
アヤメ科 杜若
淡いブルーが新緑に映えます。アヤメの仲間で水辺の環境に適応した種。見頃はこれからです。



【コケイラン】
ラン科 小恵蘭
足元にひっそりと咲くランの仲間。こういう可憐な花を見つけるとなぜか嬉しくなります。



【コンロンソウ】
アブラナ科 崑崙草
やや湿った場所に咲きます。群生するととても目を引き、いい写真を撮りたくなります。



【ミヤマカラスアゲハ】
アゲハチョウ科
優雅に舞い、時折地面で吸水していました。裏の翅がちらりと見え、こちらも美しい模様をしていました。

☆☆☆ 温根内木道周辺で見られた野鳥（5/15～6/14） ☆☆☆

野鳥たちの囀りはピークを過ぎたものの、今でも湿原側ではオオジュリン、コヨシキリといった草原性の夏鳥の音がさかんに聞こえており、まだまだ野鳥観察が楽しめます。ビジターセンターでは無料で双眼鏡をレンタルしております。



【オオジュリン】 夏鳥

ホオジロ科 大寿林

ヨシ原やハンノキの枝の上で鳴いています。オスは黒い顔とマフラーのような白い首が特徴です。



【アリスイ】 夏鳥

キツツキ科 蟻吸

他のキツツキのように木に垂直にかまって突くことをしないキツツキ。鳴き声は「クィ・クィ・クィ…」。



【アマツバメ】 夏鳥

アマツバメ科 雨燕

上空を旋回しながら群れが通過していきました。交尾や睡眠も飛びながらすると考えられています。

○温根内木道周辺で観察された花と鳥（5/15～6/14）

花（和名は五十音順 * 外来種）		鳥（和名は日本鳥類目録第7版の順）	
1 アカンカサスゲ	41 クリンソウ	82 ヒトフサニワゼキショウ*	16 アリスイ
2 イグサ	42 クロミノウグイスカグラ	83 ヒメカイウ	17 コゲラ
3 イタヤカエデ	43 コウボウ	84 ヒメシャクナゲ	18 オオアカゲラ
4 イッポンスゲ	44 コケイラン	85 ヒメタガラシ*	19 アカゲラ
5 ウスイロスゲ	45 コツマトリソウ	86 ホソバナヨツバムグラ	20 クマゲラ
6 エソイラクサ	46 コテングクワガタ*	87 ホロムイスゲ	21 ヤマゲラ
7 エソエンゴサク	47 コハコベ	88 ホロムイツツジ	22 ハシボソガラス
8 エソオオサクラソウ	48 コメツブウマゴヤシ*	89 マイツルソウ	23 ハシブトガラス
9 エソオオヤマハコベ	49 コンロンソウ	90 マムシグサ	24 ハシブトガラ
10 エソカラマツ	50 サギスゲ（花+実）	91 ミズナラ	25 ヒガラ
11 エソカンゾウ	51 サワシバ	92 ミズバショウ	26 シジュウカラ
12 エソタンポポ	52 シコタンキンボウゲ	93 ミツガシワ	27 ヒヨドリ
13 エソニワトコ	53 シラオイハコベ	94 ミツバウツギ	28 ウグイス
14 エソネコノメソウ	54 シラカンバ	95 ミツバツチグリ	29 ヤブサメ
15 エソノカワチシャ	55 シロツメクサ*	96 ミミナグサ	30 エナガ
16 エソノクサイチゴ	56 シロバナエソノタチツボスミレ	97 ミヤマザクラ	31 エゾムシクイ
17 エソノコリンゴ	57 スズメノカタビラ	98 ムジナスゲ	32 センダイムシクイ
18 エソノタチツボスミレ	58 スズメノヤリ	99 ヤチスゲ	33 メジロ
19 エソヒメアマナ	59 セイヨウタンポポ*	100 ヤチダモ	34 マキノセンニュウ（5/25 初認）
20 エソヤマザクラ	60 タチツボスミレ	101 ヤナギトラノオ	35 シマセンニュウ（5/26 初認）
21 エナシヒゴクサ	61 タチヤナギ	102 ヤマグワ	36 エソセンニュウ（6/14 初認）
22 エンコウソウ	62 タヌキモ	103 ヤマハタザオ	37 コヨシキリ（5/19 初認）
23 オオアマドコロ	63 チシマネコノメソウ	104 ヤラメスゲ	38 ゴジュウカラ
24 オオカサスゲ	64 チョウセンゴミシ	105 レンブクソウ	39 キバシリ
25 オオツリバナ	65 ツボスミレ	106 ワタスゲ（実）	40 クロツグミ
26 オオヌマハリイ	66 ツリバナ	鳥（和名は日本鳥類目録第7版の順）	
27 オオバタネツケバナ	67 ツルスゲ	1 マガモ	41 アカハラ
28 オオバナノエンレイソウ	68 ナガバツメクサ	2 キジバト	42 ノゴマ（5/19 初認）
29 オオヤマフスマ	69 ナズナ	3 アオバト（5/23 初認）	43 ノビタキ
30 オニグルミ	70 ヌマハコベ	4 アオサギ	44 コサメビタキ
31 カキツバタ	71 ネコノメソウ	5 ダイサギ	45 キビタキ
32 カサスゲ	72 ネムロフシダマ	6 タンチョウ	46 オオルリ
33 カタバミ	73 ノハラムラサキ*	7 クイナ	47 ニュウナイスズメ
34 カブスゲ	74 ノミノフスマ	8 ツツドリ	48 ハクセキレイ
35 カラコギカエデ	75 バイケイソウ	9 カッコウ（5/19 初認）	49 ピンズイ
36 カラフトイソツツジ	76 ハクサンスゲ	10 アマツバメ（5/26 初認）	50 カワラヒワ
37 カラフトホソバハコベ*	77 ハナタネツケバナ	11 ヤマシギ	51 ペニマシコ
38 キクムグラ	78 ハリスゲ	12 オオジシギ	52 シメ
39 クサノオウ	79 ハルザキヤマガラシ*	13 トビ	53 イカル（5/16 初認）
40 クリイロスゲ	80 ハンノキ	14 オジロフシ	54 アオジ
	81 ヒカゲスゲ	15 ハイタカ	55 オオジュリン

※温根内木道周辺の植物を折ったり持ち帰ったりしないようお願いします。また、木道から降りて写真を撮ることはおやめください。皆様が気持ちよく散策・観察できるようご理解とご協力をお願いします。

☆☆☆☆ 自然ふれあい行事が開催されました ☆☆☆☆

○「早朝バードウォッチング」5月19日 参加者：17名 講師：音成邦仁（タンチョウコミュニティ）

講師の音成氏から野鳥を観察するコツはまず「聴くこと」と教わり、参加者は耳と目両方を駆使して野鳥を探しに木道に出ました。開始直後、ウグイスの心地よい鳴き声が聞こえてきましたがなかなか姿が見えず。そうかと思えば突如ベニマシコが複数羽近くに現れ、全員でしっかりと観察でき、これには講師もびっくり。湿原内に入っていくと、優しい囁きとともに現れたノビタキ。木道の近くに止まってくれ、じっくりとその色合いも観察しました。この日は最終的に31種の野鳥を確認することができ、講師も参加者も大満足のバードウォッチングとなりました。



○「初夏の花を見に行こう」

6月9日 参加者：15名 講師：高嶋八千代（植物専門家）

今回は「オス・メスの位置関係」を一つのテーマとして歩きました。ハンノキ林の水辺で目立つのはヒメカイウ。ミズバショウとは似ていても、実になった時の色の違いのほか、雄しべ・雌しべの位置が決定的に違うことも講師から教えていただきました。ヨシ・スゲ湿原ではいろいろなスゲの花や実が見られ、雄花部と雌花部の位置関係が種ごとに違うこともよく分かりました。ミズゴケ湿原では見頃を迎えたワタスゲやカラフトイソツツジなどを観察し、楽しい時間は過ぎていきました。



☆☆☆☆☆ 温根内イベントカレンダー（7月） ☆☆☆☆☆

日	月	火	水	木	金	土
	1	2 休館日	3	4	5	6
7 ♪夏の樹木を見に行こう	8	9 休館日	10	11	12 ♪ホテルの週末	13 ♪ホテルの週末
14 ♪ホテルの週末	15	16 休館日	17	18	19	20 ♪PVスポットガイド
21	22	23 休館日	24	25	26	27
28	29	30 臨時開館日	31	♪塘路湖エコミュージアムセンター イベント情報♪ 7/6（土）縄文土器作り講座 10:00～14:00 7/27（土）夏休み！塘路の湖畔の夜の虫を探してみよう 18:30～20:30 いずれも定員15名、要申込み		

- ♪ 7/7（日） 夏の樹木を見に行こう 10:00～12:00（定員15名、要申込み）
- ♪ 7/12（金）～14（日） ホテルの週末 18:30～21:00（定員各20名、要申込み）
- ♪ 7/20（土） PVスポットガイド 9:30～11:30 釧路湿原のパークボランティア（PV）の方々が、木道上の見どころのあるスポットでガイドをしてくれます。（申込み不要）

～ホテルを見るときは…～

7月上旬頃から木道周辺ではハイケボタルが飛び始めます。夜、ホテルを観察する際は念のためヒグマに注意を払い、音を鳴らしたり、お話ししながら複数人で歩きましょう。また他のお客さんもいるので、灯りは最低限にしてください。皆様が気持ちよく観察ができるよう、ご協力をお願いします。

月刊 温根内通信 No.333

発行：釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

〒085-1145 北海道阿寒郡鶴居村字温根内

Tel：0154-65-2323 Fax：0154-65-2185

E-mail：ovc@kushiro-shitsugen-np.jp

ホームページ：http://www.kushiro-shitsugen-np.jp/

Facebook：温根内ビジターセンター フェイスブック

開館時間：9:00～17:00（11月～3月は16:00まで）

休館日：毎週火曜日（12/29～1/3は休館）入館無料